

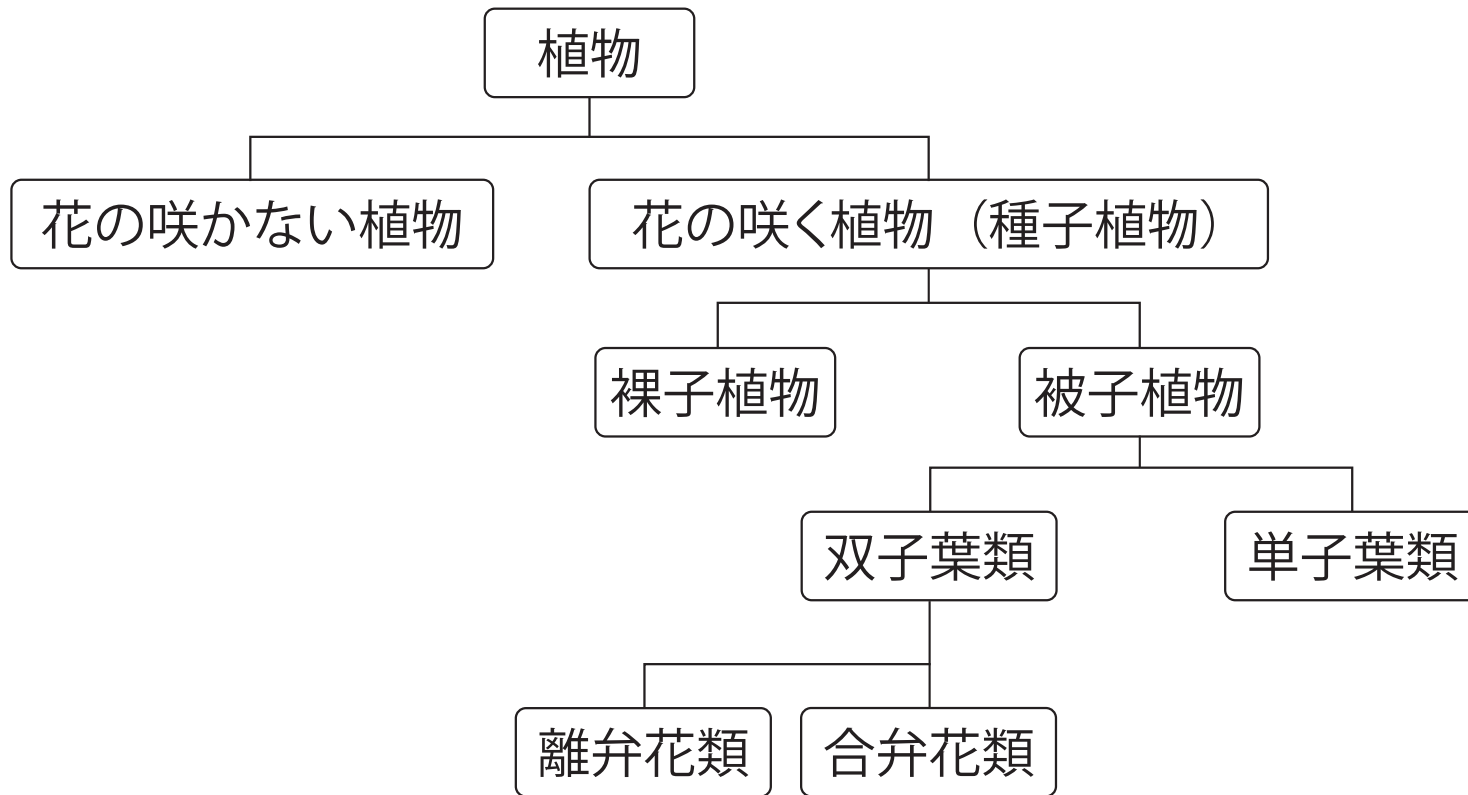
中1理科 植物の分類 第5回 いろいろな植物の分類②

講師：山崎 翔平

<学習内容>

- ▶植物の系統図
- ▶植物の分類

植物の系統図



植物の分類 ①

植物

```
graph TD; A[植物] --> B[花の咲かない植物  
種子をつくらない。]; A --> C[花の咲く植物 (種子植物)  
種子をつくってふえる。];
```

花の咲かない植物

種子をつくらない。

花の咲く植物 (種子植物)

種子をつくってふえる。

植物の分類 ②

花の咲く植物 (種子植物)

裸子植物

胚珠がむきだしになっている。

⇒例：マツ, イチョウ, スギ, ソテツ

被子植物

胚珠が子房の中にある。

植物の分類 ③

被子植物

```
graph TD; A[被子植物] --> B[双子葉類  
子葉が2枚。]; A --> C[単子葉類  
子葉が1枚。]; C --> D[⇒例：イネ, ユリ];
```

双子葉類

子葉が2枚。

- 子葉が2枚
- 根が主根と側根
- 葉脈が網状脈
- 維管束が輪のように配置

単子葉類

子葉が1枚。

- 子葉が1枚
- 根がひげ根
- 葉脈が平行脈
- 維管束が離散して配置

⇒例：イネ, ユリ

双子葉類

```
graph TD; A[双子葉類] --- B[離弁花類]; A --- C[合弁花類];
```

離弁花類

花びらが離れている。

⇒例：サクラ, アブラナ

合弁花類

花びらがくっついている。

⇒例：アサガオ, タンポポ

花の咲かない植物

シダ

根・茎・葉の区別あり
⇒例：ゼンマイ, イヌワラビ

コケ

根・茎・葉の区別なし
⇒例：スギゴケ, ゼニゴケ

覚えて欲しい裸子植物

○裸子植物

スギ・イチョウ・ソテツ・ヒノキ・マツ

〈ゴロで覚えよう!〉

ラッシー, スイソヒマ

覚えて欲しい単子葉類

○単子葉類

トウモロコシ・イネ・ツユクサ・ユリ・チューリップ

〈ゴロで覚えよう!〉

男子といつも YouTube

覚えて欲しい合弁花類と離弁花類

○合弁花類

アサガオ・ツツジ・タンポポ・ヒマワリ

〈ゴロで覚えよう!〉

ごめん,朝つついた短気な暇人

○離弁花類

アブラナ・サクラ・エンドウ

〈ゴロで覚えよう!〉

リベンジ,危ないサエちゃん

覚えて欲しいシダ植物・コケ植物

○シダ植物

イヌワラビ・スギナ・ゼンマイ

〈ゴロで覚えよう!〉

舌噛んだ, 犬好きな先輩

○コケ植物

ゼニゴケ・スギゴケ

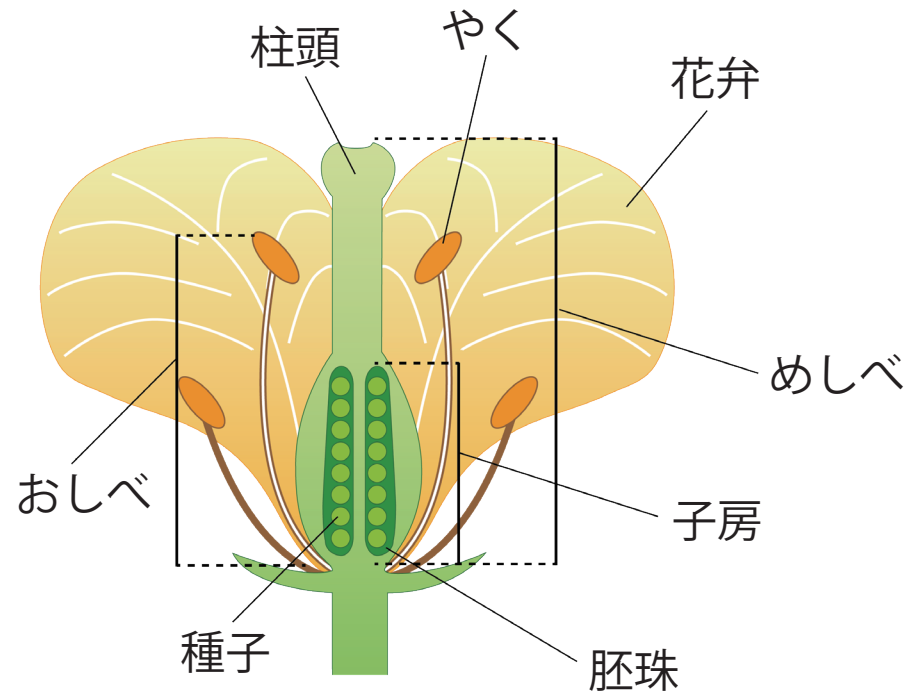
花のつくりについて

花の各部位の名前はアブラナの花のイラストで確認しよう。

アブラナは**被子植物**の一種である。
⇒他の被子植物も同じような構造をしている。

ココがポイント 被子植物とは

胚珠が子房で包まれている植物のこと



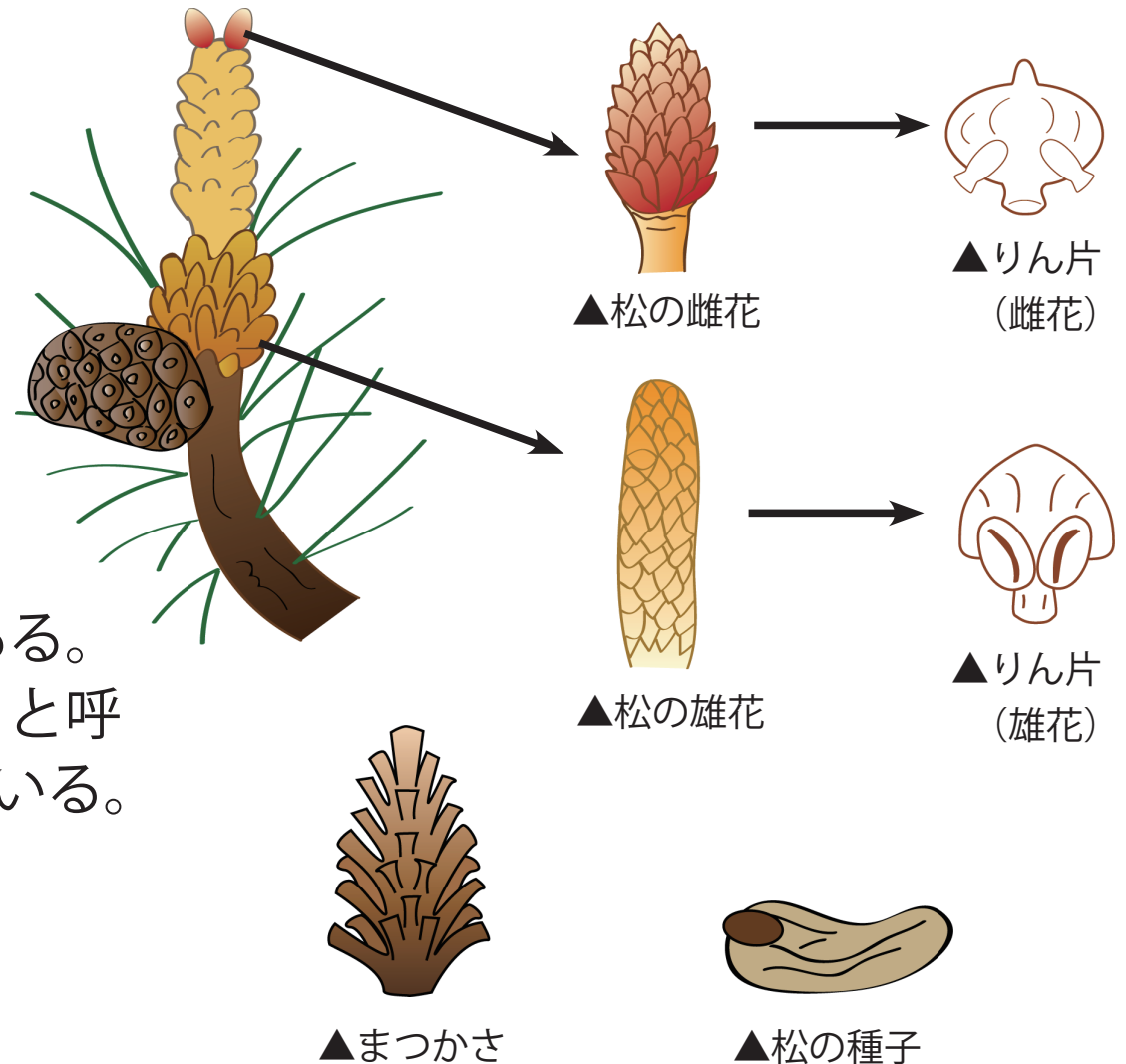
マツの花（雄花と雌花）

■裸子植物

マツは、アブラナのような被子植物と異なり、おしべとめしべが無い。

⇒雄花と雌花を持つ
裸子植物の一種である。

- ※₁ 雌花のりん片の内側には胚珠がある。
- ※₂ 雄花のりん片の内側には花粉のうと呼ばれる袋があり、花粉が詰まっている。



ココがポイント 裸子植物とは

胚珠に花弁や子房がなく、むき出しになっている植物のこと

⇒例：マツ, イチョウ, スギ, ソテツ

シダ植物とコケ植物の区別

	光合成	根・茎・葉の区別	維管束
シダ植物	○	○	○
コケ植物	○	×	×

シダ植物

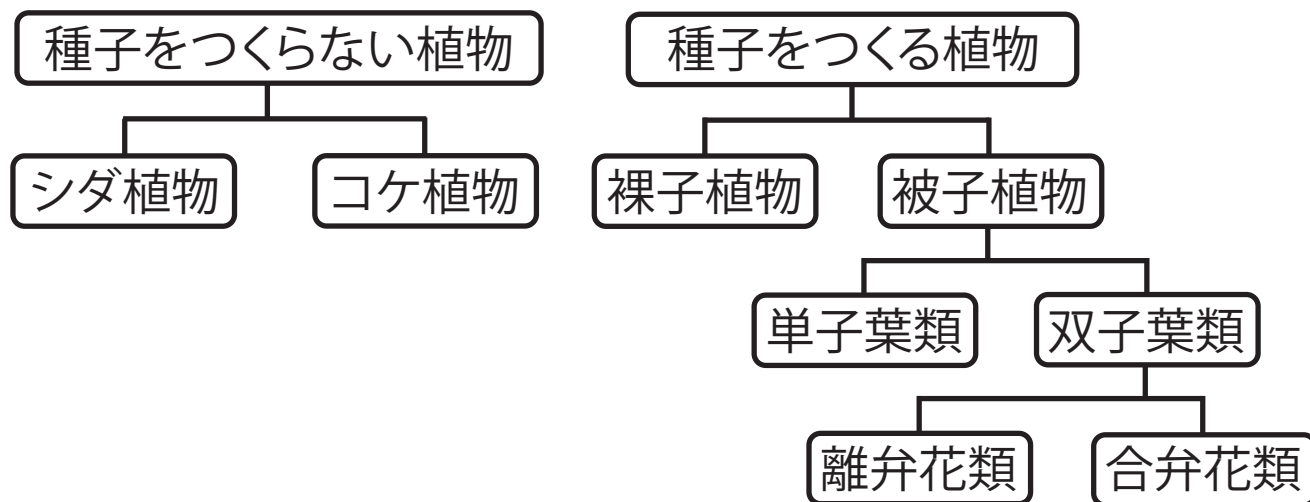
前葉体で卵と精子が作られ、受精する。

コケ植物

雌株と雄株があり、雌株に胞子のうができ、胞子をつくる。

確認問題：植物の分類①

次のア～エの植物を系統図を参考にして最も適する分類名を書きなさい。



- ア. ソテツ
- イ. ゼニゴケ
- ウ. イヌワラビ
- エ. タンポポ

ア. 裸子植物

イ. コケ植物

ウ. シダ植物

エ. 合弁花類

確認問題：植物の分類②

次の①～③の文は植物について説明したものである。適する植物を、それぞれあとのア～エから全て選びなさい。

- ① 胞子でふえる植物。
- ② 根・茎・葉や維管束がある植物。
- ③ 光合成をおこなう植物。

ア. 被子植物 イ. 裸子植物
ウ. シダ植物 エ. コケ植物

① ウ・エ

② ア・イ・ウ

③ ア・イ・ウ・エ